

別記第2号様式

随 意 契 約 結 果 一 覧

契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額	契約の相手方を選定した理由	摘 要
令和6年度（2024年度）認知症理解普及促進事業委託業務	令和6年（2024年）3月28日	北海道認知症の人を支える家族の会 札幌市中央区北2条西7丁目	6,870,160円	<p><選考基準></p> <p>(1) 認知症の人及びその家族からの相談に適切に対応できる知識・経験・技術を有し、実際に介護を経験した家族の立場から、相手に共感し寄り添った支援ができること。</p> <p>(2) 道内主要都市に認知症の人とその家族を支援する組織を有し、各地域で交流集会や研修会等の開催、運営を効率的かつ円滑に実施できること。</p> <p>(3) 認知症介護に関して、保健・医療・福祉・介護関係機関と幅広い連携があり、専門的知識を蓄積保有するとともに、認知症の理解普及促進の実績があること。</p> <p><選定理由></p> <p>上記選考要件を全て満たすのは、認知症の人や家族からの相談に適切に対応できる知識・経験・技術や、相手に共感し寄り添った支援ができるノウハウ等を有している「北海道認知症の人を支える家族の会」のみである。</p> <p><契約根拠></p> <p>地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 北海道財務規則運用方針第3節関係1の(2)</p>	

- 注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。
- 2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
- 3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。
- 4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成6年条例第2号）等関係法令に従って取得した

個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。

5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。

6 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。